

日本語・日本文化修了証プログラム
（「日本語教育力強化プログラム」「異文化理解力強化プログラム」）
修了証申請書（2018年度以前入学者用）

修了証を希望するものは、下記の事項を記入の上、取得単位確認表および成績証明書とともに、
日本語・日本文化学類長室（2C206）に提出して下さい。

希望する修了証プログラムに○を（両方希望する場合は、両方に）つけて下さい。

- ・日本語教育力強化プログラム

- ・異文化理解力強化プログラム

所属： _____ 学類

学籍番号： _____

氏名： _____

連絡先：

e-mail： _____ 電話： _____

提出日： 年 月 日

卒業予定の年度および学期 _____年度 春・秋 学期

☆ 今後取得予定の科目がある場合は、その旨、単位確認表に書き込んで下さい。

日本語・日本文化修了証プログラム
(「日本語教育力強化プログラム」「異文化理解力強化プログラム」)
申請上の注意

- (1) 2019 年度以降の入学者は、本修了証プログラムは申請できない。
- (2) 「日本語 CP 取得単位確認表」「異文化 CP 取得単位確認表」に記載された、新旧授業科目の取得単位数合計が、表右側の必要単位数を満たすよう計算すること。
ただし「新」には、「旧カリキュラムで単位を既已取得している場合、新たに履修できない新カリキュラム科目」が含まれている。履修申請時に「新カリキュラム移行に伴う履修上の注意」
http://www.japanese.tsukuba.ac.jp/cms/resource/uploads/2019/03/2019_shinkyutaio.pdf
の②をよく読んでおくこと。
- (3) 複数の科目群で同一の科目を計算して申請することはできない（例えば「ICTと言語教育」1科目で「コミュニケーション力養成科目」1単位と「D.言語と教育」1単位双方に充てる等）。
- (4) 申請書の提出は、申請者の卒業月の前月末までに行うこと。

(2019年9月15日版)

日本語 CP 取得単位確認表 (2018 年度以前入学者用)

単位を取得した科目に○をつけて、単位を計算して下さい。(1.5)等は単位数を表す)

科目群	科目名		必要単位数
学術科目			計 18 単位
A 社会・文化・地域	旧(1.5):文化基礎論, 日本文学の歴史, 生活文化の地理, 日本の地誌と生活, 日本の伝統文化, 現代社会論, 日本の芸術と文化, 文化交流論, 世界文学と日本文学, 中国文学と日本文学, 日本文化入門 I, 同 II, 現代日本社会の形成と変容	新(1):日本文学の歴史, 日本文化入門, 多文化の中の日本, 同演習, 世界文学と日本文学 I , 中国文学と日本文学, 日本文化の基層, 日本の地誌と生活, 国境を越える政治(社会学類開設), 現代社会論(社会学類開設)	3 単位 (単位)
B 言語と社会	旧(1.5):国際教育概論, 異文化間教育概論, 日本語の語彙, 言語と行動, 言語と文化, 日本の教育, 国際理解教育, 比較言語文化論 旧(3):日本語の語彙演習, 日本語研究フィールド実習, 言語と行動演習, 言語と文化演習, 国際教育実地研修	新(1):日本語の語用論, 同演習, 日本語の語彙, 同演習, 言語と文化 I, 同演習, 言語と文化 II, 同演習, 海外の日本語教育と日本学, 同演習 新(3):日本語方言研究フィールド実習 I, 同 II, 日本語談話研究フィールド実習 I, 同 II	3 単位 (単位)
C 言語と心理	旧(1.5):言語学概論, 日本語教育概論, 言語研究の理論と方法, 心理言語学, 実験言語学, 外国人児童生徒教育論 旧(3):言語研究の理論と方法演習, 心理言語学演習, 実験言語学演習, 日本語教育演習 I, 同 II, 同 III	新(1):言語研究の方法, 同演習, 第二言語習得論, 外国人児童生徒教育論, 異文化間心理学, 日本語教育心理学演習, ICTと言語教育演習	3 単位 (単位)
D 言語と教育	旧(1.5):コンピュータ言語学, 日本語教育 I, 日本語教育 II, 日本語教育 III, 日本語教育対話実習 I, 同 II 旧(3):コーパス言語学実習, コンピュータ言語学演習	新(1):日本語コーパス分析, 同演習, コーパス言語学, 同実習, 日本語教育文法論, 日本語教育心理学, 日本語技能指導論, ICTと言語教育, 言語教育対話実習 I, 同 II	4.5 単位 (単位)
E 言語	旧(1.5):現代日本語概論, 日本語の音声・音韻, 日本語の文法と意味 I, 日本語の文法と意味 II, 日本語の談話, 日本語史, 日本語学史, 言語と論理, 世界の言語と日本語 I, 同 II 旧(3):日本語の音声・音韻演習, 日本語の文法と意味 I 演習, 同 II 演習, 日本語の談話演習, 日本語史演習, 世界の言語と日本語 I 演習, 同 II 演習	新(1):日本語の音声・音韻, 同演習, 日本語の文法 I, 同演習, 日本語の文法 II, 同演習, 日本語の文法 III, 日本語の文法 IV, 日本語の談話, 同演習, 日本語音韻史, 日本語文法史, 日本語方言論, 日本語動態論, 世界の言語と日本語, 言語と論理	4.5 単位 (単位)
コミュニケーション力養成科目			計 6 単位
表現力強化	旧(1):コミュニケーションの方法と実践 I, 同 II, 同 III, 同 IV, 同 V	新(1):「英語(選択・自由科目)」に示されている科目, ICTと言語教育, ICTと言語教育演習, 異文化間心理学, 日本語・日本文化共同研究 I, 同 II, 同 III	3 単位 (単位)
専門英語	専門英語 I a, 同 I b, 同 I c, 同 I d, 同 II a, 同 II b, 同 II c, 同 II d		3 単位 (単位)
実習科目			計 6 単位
国内実習	日本語教育実習	左に加えて、日本語教育インターンシップ I, 同 II	3 単位 (単位)
国際科目等	日本語教育国際研修 I -A, 同 I -B, 同 II -A, 同 II -B, 同 III -A, 同 III -B, 日本語教育企業研修, 日本語・日本文化国際研修 I, 同 II, 同 III, 同 IV, 同 V, 同 VI, 日本語・日本文化共同研究 I, 同 II, 同 III	左に加えて、国際・協働インターンシップ I, 同 II	3 単位 (単位)
合計			30 単位 (単位)

異文化 CP 取得単位確認表 (2018 年度以前入学者用)

単位を取得した科目に○をつけて、単位を計算して下さい。(1.5)等は単位数を表す)

科目群	科目名		必要単位数
学術科目			計 18 単位
概論 レベル	旧(1.5):現代日本語概論, 日本の歴史概論, 日本の文学概論, 文化基礎論, 国際教育概論, 異文化間教育概論		4.5 単位 (単位)
専門 レベル	旧(1.5):日本語の語彙, 言語と行動, 言語と文化, 日本の思想, 日本の宗教と芸能, 日本文学の歴史, 日本文学とその特質 I, 同 II, 日本文化資料 講読, 日本の政治と社会 I, 同 II, 同 III, 日本の 社会と民俗, 日本の科学と技術の文化史, 日本の 経済と文化, 日本の教育, 生活文化の地理, 日本の 地誌と生活, 日本の伝統文化, 現代社会論, 日 本の芸術と文化, 国際理解教育, 文化交流論, 東 洋の歴史と文化, 欧米の歴史と文化, 近代日本の 国際関係, 世界文学と日本文学, 中国文学と日 本文学, 比較言語文化論, 日本文化入門 I, 同 II, 現代日本社会の形成と変容	新(1):日本語の語彙, 日本語の語 用論, 言語と文化 I, 同 II, 異文 化間心理学, 日本文化入門, 多文 化の中の日本, 日本の政治と社 会, 東洋の歴史と文化, 近代日本 の文化交流, 日本の宗教と芸能, 日本文学の歴史, 日本文学と自 然, 世界文学と日本文学 I , 中国 文学と日本文学, 日本文化の基 層, 日本の経済と文化, 日本の地 誌と生活, 国境を越える政治(社会 学類開設), 現代社会論(社会学 類開設)	4.5 単位 (単位)
演習	旧(1):日本文化研究実習 旧(3):日本語の語彙演習, 言語と行動演習, 言語と文化演習, 日本の思想演習, 日本の宗 教と芸能演習, 日本文学とその特質演習 I, 同 II, 日本の政治と社会演習 I, 同 II, 日本 の社会と民俗演習, 日本文化研究フィールド 実習 I, 同 II, 生活文化の地理演習, 日本の 地誌と生活演習, 現代社会論演習, 日本の芸 術と文化演習, 異文化間教育演習, 国際理解 教育演習, 国際教育実地研修, 文化交流論 演習, 近代日本の国際関係演習, 世界文学と 日本文学演習, 中国文学と日本文学演習	新(1):日本語の語彙演習, 日本語の 語用論演習, 言語と文化 I 演習, 同 II 演習, 多文化の中の日本演習, 近 代日本の文化交流演習, 日本文学と その特質演習 I, 日本文学とその特質 演習 II, 世界文学と日本文学 I 演 習 , 中国文学と日本文学演習 I, 同 II, 日本文化研究実習 I, 日本文化研 究実習 II 新(2):文化の伝流と複合実習 新(3):日本文化研究フィールド実習 I, 同 II	9 単位 (単位)
コミュニケーション力養成科目			計 6 単位
表現力 強化	旧(1):コミュニケーションの方法 と実践 I, 同 II, 同 III, 同 IV, 同 V	新(1):「英語(選択・自由科目)」に示されている科目, ICTと言語教育, ICTと言語教育演習, 異文化間心 理学, 日本語・日本文化共同研究 I, 同 II, 同 III	3 単位 (単位)
専門 英語	専門英語 I a, 同 I b, 同 I c, 同 I d, 同 II a, 同 II b, 同 II c, 同 II d		3 単位 (単位)
実習科目			計 6 単位
	日本語・日本文化共同研究 I, 同 II, 同 III, 日本語教 育対話実習 I, 同 II, 日本語教育国際研修 I-A, 同 I-B, 同 II-A, 同 II-B, 同 III-A, 同 III-B, 日本語・日 本文化国際研修 I, 同 II, 同 III, 同 IV, 同 V, 同 VI	左に加えて、言語教育対話 実習 I, 同 II, 国際・協働イ ンターンシップ I, 同 II	6 単位 (単位)
合計			30 単位 (単位)